



ゆうメール

あさかわ通信

No.18
平成30年
後期



かたち
信頼を「創造」に
株式会社 浅川建設
創業1946年

茨城県那珂市豊喰428
<http://www.k-askw.jp>

TEL (029) 298-3722
FAX (029) 295-2255

常務メッセージ



常務 浅川宗典



先日、起こった北海道地震や西日本を通過した台風21号は、誰もが予想できない様な災害をもたらしました。天災による地変や自然界の持つ力を知ることは、不可能に近いのではないかと考えたくなります。僕が最も気になるのは、被害にあった人々が受けるストレスの怖さです。ストレスとはよく聞く言葉ですが、果たして誰もがその本当の意味を知っているのでしょうか。以前読んだことのある本には、一般にストレスは心身の均衡を脅かすものと定義されておりました。人間にはストレスに適応できる限界があり、個人差もあります。また、環境に大いに影響されます。

壊れた道路や建物の復旧は、すぐにとはいからくとも目に見えて直っていきますが、ストレスは目に見えないものなので厄介です。

皆さん!目に見えない色々なストレスからくる病気に気をつけて日々の生活をお過ごし下さい。



浅川建設

検索

社員のひとりごと

「365歩のマーチ」は、50年前の日本が高度成長期の真っただ中で水前寺清子さんが歌った大ヒット曲です。日々の地道な努力の積み重ねは、将来必ず実を結ぶ。希望に満ちた明日に着実に進んでいく。そういう歌詞が、高度成長期の勤労精神とかさなったと思います。

今の社会・経済状況とは全然ちがうじゃないか。現代社会は、一寸先は闇のまさに不確実の時代。能天気に明るくなんて言ってられないよ、おっしゃるかもしれません。

先日、あるテレビ番組で医師の方が「当たり前

のことを、当たり前にやり続けることは非常に難しい。だからこそ、毎日の一件一件の手術が大事だ」「簡単な手術など決してない」「当たり前のことを毎日毎日積み重ねることで、技術は向上する」と言ってました。

現代社会の風潮を見ると、短絡的な成果を求めたり、刹那的な行動をする企業や社員。不都合な事実を隠すための公務員の隠蔽と忖度。

自分のことを振り返ると基礎もできていないのに表面だけをとりつくろっているように思います。毎日毎日、地道に働き続けることが、仕事を成功させる最短距離だと思います。

工事部 土木課 岡崎